

「宗像ユリックス総合公園及び宗像総合市民センター」の  
魅力向上に向けた官民連携パートナーシップの構築に関する  
『個別型サウンディング調査』を実施します  
～実施要領～

宗像市及び公益財団法人宗像ユリックスでは、現指定管理者である公益財団法人宗像ユリックスと民間事業者とのパートナーシップを構築した上で、令和4年4月～令和8年3月の宗像ユリックス総合公園の魅力向上に向けた取組み等の実施可能性を検討しています。

上記を踏まえ、「個別型サウンディング調査」を実施し、今後の方針の参考としたいと考えております。ぜひともご参加ください。

1 調査の名称

「宗像ユリックス総合公園及び宗像総合市民センター」の魅力向上に向けた官民連携パートナーシップの構築に関する『個別型サウンディング調査』

2 調査の対象

宗像ユリックス総合公園及び宗像総合市民センター

3 サウンディング実施者

宗像市及び公益財団法人宗像ユリックス

4 調査の目的

宗像ユリックス総合公園は、1988年供用開始された総合公園で、主な施設として、コンサートや演劇スポーツの公式戦などが開催できるホールや図書館などを有する本館、温水プールやトレーニングジムを有するアクアドーム、市民の憩いの場となっている芝生広場などが整備されているほか、屋外プール「ゆ～ゆ～プール」なども整備されており、1年を通じて市内外から来場者を迎える本市のシンボリックな施設となっています。

その一方で、現在では、各種施設の老朽化の問題や利用者の減少、それに伴う収益の減少のほか、市民のニーズに合わせた新たなサービスの実施の必要性等について、課題が指摘されているところ です。

そこで、本市では、国土交通省の「専門家派遣によるハンズオン支援」を受け、宗像ユリックスの魅力向上に向け、官民連携事業の可能性等について、民間事業者より意見聴取をしてきたところですが、引き続き、民間事業者の方々より、より具体性のあるご提案の提示や意見交換等を行うため、「個別型サウンディング調査」を実施いたします。

今回の調査においては、宗像ユリックス総合公園及び宗像総合市民センターを対象として、現指定管理者である公益財団法人宗像ユリックスとパートナーシップを構築の上、宗像市の想定するスキームでの事業の実施に係るアイデアや参加に必要となる条件等について、民間事業者の

皆さまからご意見等を伺うこととします。特に民間に期待する点としましては、①子育て世代を中心に市内外から多くの方が訪れ賑わい創出につながるような新たなサービスの実施可能性についての提案(施設のより良い活用、新たな収益事業展開の可能性、賑わい創出によるスポンサー企業の可能性)、②現状の活用方法に捉われない新たな施設活用の可能性についての提案(樹林ゾーンや芝生広場の活用可能性、設備の老朽化が進むパットゴルフやプラネタリウムの新たな活用可能性)についてです。

#### (個別型サウンディングの位置づけ)

本サウンディングは、現段階での本市が想定するスキームや事業内容等について、ご意見を伺うものであり、今後検討を進める中でスキームや事業内容については変更となることがあります。共同事業者の公募は令和4年1月頃を予定しております。

## 5 対話の内容

施設の概要・課題及び事業スキーム案については、別添の「宗像ユリックス総合公園」の現況及び課題」及び「R4年度以降の宗像ユリックス官民連携事業の事業スキームイメージ(A案)/(B案)」を参照してください。

※本サウンディングでは、(A案)と(B案)で異なるスキームでの官民連携パートナーシップの可能性を調査します。参加申込時には、どちらのスキームで対話への参加を希望するか、エントリーシートにご記入ください。

### (1)スキームや事業内容について

- ・ 本スキームの実現可能性について
- ・ 本スキームにおける、参入条件について
- ・ 業務の実施可能範囲・内容について
- ・ 業務の実施体制について
- ・ 事業に対する概算費用について

### (2)その他

- ・ 本スキームの範囲で実施可能な事業の提案について
- ・ その他、宗像市への要望について など

## 6 対話参加の申し込み(要・事前申込)

対話への参加を希望される事業者は、別添「エントリーシート」に必要事項を記入し、申込期間内に e-mail または郵送にてご提出ください。なお、e-mail にて申込を行う場合には、e-mail の件名は【対話参加申込】としてください。なお、対話実施対象者は、法人または法人のグループに限ります。

<申込期間> 令和3年1月12日(火)～令和3年1月29日(金)午後5時まで

<実施期間> 令和3年2月10日(水)、16日(火)、17日(水)、19日(金)  
午前9時から午後5時まで

施設見学 30 分後、1 時間程度の個別対話を予定しています。

＜実施場所＞ 宗像ユリックス

＜結果公表＞ 令和 3 年 3 月予定

## 7 留意事項 ※必ずご確認の上、参加ください。

### (1) 参加の取扱い

対話への参加実績は、今後、公募等の条件になることはなく、また、公募を実施する際の評価対象にはなりません。

### (2) 対話に関する費用及び説明資料の提出

資料作成費を含め、対話への参加に要する費用は、参加事業者の負担とします。  
説明資料等の提出は特に求めません。必要に応じ、対話当日にご持参ください。

### (3) 対話への参加者

対話には本市職員及び公益財団法人宗像ユリックス職員に加え、国土交通省の「専門家派遣によるハンズオン支援」によりアドバイザーとして携わっていただいているデロイトトーマツファイナンシャルアドバイザリー合同会社社員も同席いたします。

### (4) 対話の実施方法

対話は原則として実施場所である宗像ユリックスにお越しいただくことを想定しておりますが、「新型コロナウイルス感染症」の発生状況に応じて、リモートでの参加も可能といたします。リモートでの参加を希望される際は、参加申込みの際にその旨をお知らせください。

### (5) 追加での対話へのご協力

必要に応じて追加調査(文書等での照会を含む)を実施させていただくことがありますので、その際にはご協力をお願いいたします。

### (6) 実施結果の公表

対話の実施結果については、概要をホームページ等で公表します。公表にあたっては、参加された事業者にあらかじめ内容の確認を行います。また、参加された事業者の名称は公表しません。

### (7) 参加除外条件

暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成 3 年法律第 77 号)第 2 条第 2 号から第 6 号に該当する者は、対話に参加することができません。

## 8 申し込み・連絡先

課・担当 宗像市経営企画部 経営企画課 行革アセットマネジメント推進室

所 在 〒811-3492 宗像市東郷一丁目1番1号

電話番号 0940-36-9811

e-mail [gyoukaku@city.munakata.fukuoka.jp](mailto:gyoukaku@city.munakata.fukuoka.jp)